

## JAC 埼玉支部 2024年5月 月例山行「大菩薩嶺」報告

\* 日程：2024年5月25日（土）

\* 場所：大菩薩嶺（2,057m）

\* 参加者：稲越 CL、大野 SL、塚越、平本（美）、平本（真）、北條 6名

\* 集合：甲州市裂石駐車場（丸川峠入口）

\* 天候：曇り時々晴れ

\* 行程：7:30 丸川峠入口→9:30 丸川峠→11:30 大菩薩嶺→11:40 雷岩→12:35 大菩薩峠→13:20 石丸峠→  
14:40 上日川峠→16:10 千石茶屋→16:20 裂石・丸川峠入口駐車場

\* 歩行時間：約8時間50分（休憩込み）

\* 装備：日帰り登山装備 雨具、昼食、行動食、非常食、飲料水、救急用品、防寒着等

\* 行程概要：

大菩薩嶺は、首都圏からも近く初級者から登れる人気の百名山で、山頂付近、雷岩付近では多くの登山者で賑わっていました。最もポピュラーなコースは、1,600m 付近まで車で上がれる上日川峠から唐松尾根を登る周回コースですが、今回の支部山行は、裂石・丸川峠入口（1,030m）からスタートし、丸川峠を経由して大菩薩嶺、大菩薩峠、石丸峠、上日川峠を経て裂石に戻る周回コース約15kmの行程を辿りました。



集合時間の7時半には、皆さん準備万端で即登山開始となりました。天気は曇りでさわやかな涼風を受け、新緑の中、心地よくややかなだらかな歩行から入りました。ダム2つ過ぎたあたりから急登に入り丸川峠を目指します。杉、檜のない広葉樹林帯の中、新緑と涼風が実に心地よく急登を忘れさせてくれます。登山道も良く整備されていて、すれ違う登山者もほとんどなく快適に標高を上げていきます。傾斜がゆるやかになったからそろそろ峠かと思うと、登山道以外もよく整備されているところ着きました。丸川峠です。売店（丸川荘）がありますがあいにく休業中で、暖かいコーヒーを期待しましたが残念でした。丸川荘は休業中ですがトイレは借用できます。



小休止後、目的地大菩薩嶺を目指します。ゆるやかな登りから、気持ちの良い稜線歩きとなります。薄日が射してきましたが、暑くもなく気持ちの良い稜線歩きです。11:30 予定通り大菩薩嶺に到着、鹿がお迎えしてくれました。木立に囲まれて眺めは良くありません。記念写真撮影後、次の目的地雷岩に向かいます。程なく右側に視界が開け雷岩に到着、薄っすら南アルプスを望むことが出来ました。晴れ間はのぞきましたが、残念ながら富士山は望めませんでした。雷岩付近から大菩薩峠にかけては心地よい稜線歩きで、老若男女多くの登山者であふれていました。3歳くらいの子連れの親子から、杖をついた80歳過ぎと思われるおばあちゃんに付き添ったご家族までが登っておられました。改めて人気の山なんだなと思いました。



大菩薩峠から石丸峠にかけては、登山者がぐっと減り、ガスの中神秘的な歩行を楽しめました。石丸峠を右手に折れて、笹原から樹林帯を下って、上日川峠に到着します。上日川峠は、甲斐大和駅からのバスもあり、多くの登山者で賑わっていました。小休止後、林道を横切って再び樹林帯に入り500mほど下って千石茶屋に到着。小休止後10分ほどで、裂石駐車場に皆さん無事到着しました。

今回の丸川峠入口からのコースは、登山道も良く整備されていて、登山者も少なく快適に急登を楽しむことが出来ます。新緑のこの時期、紅葉の時期が特にお勧めかと思います。自分のレベルに合わせて、トレーニングも含めて、皆が楽しめる山かと思います。2度3度と登っても、その都度楽しめる山だと思います。

(記)大野

#### 【参加者の感想】

■塚越和子：大変なコースと聞いていましたが、夏の為のトレーニングと思い勇気を出して参加しました。登山口から登りが始まり、人のすれ違いもなく静かな山道を楽しめました。雷岩近辺では急に、街中のような人がいましたが、それ以降は、これぞ大菩薩嶺！という雰囲気をもっと味わうことが出来て幸せでした。富士山も南アルプスも、見せてはもらえませんでした。歩いて楽しいと、改めて思った山行でした。

■北條健市：初めての支部山行が、大菩薩嶺でした。天候は曇りがちでしたが、風薫る中での登山は、大変心地よく、一步一步が心と体を鍛え上げてくれました。タフでロングな登山コースでした。丸川峠から大菩薩嶺、そして石丸峠を経て上日川峠、千石茶屋と。丸川峠を通過するコースは初めてでしたが、また来たいと思わせるようなコースでした。予定通り夕方に、無事に下山できたのも、稲越CIを始めとした、参加者皆様のご指導のたまものと、深く感謝いたしております。これまでの山行は、ソロが多かったのですが、今後はいろいろな支部山行に、参加させていただきたいと期待しております。引き続き、よろしくお願いいたします。